

雪山セミナー修了山行 奥美濃 金糞岳

【日程】2016年2月27日～28日(テント泊)

【メンバー】男性9名・女性6名 受講生(男性6名・女性1名)

【天候】(1日目)曇り (2日目)晴

コースタイム

27日
近江高山 10:09着→高山キャンプ場 10:40→追分 12:00
→小森頭 13:40→テント場 14:55 着
15:45～16:30 テント設営・雪洞作り

28日
テント場 6:20→小朝の頭 7:39→金糞岳 10:17 着 下山開始
10:45→小朝頭 12:10→テント場着 13:05
13:15～14:35 ビーコン講習・ゾンデ棒捜索・テント撤収
下山開始 14:34→高山キャンプ場 16:35→近江高山バス停
16:55 着

活動記録

27日、小雨模様と林道からの樹林帯で上からぼたぼたとしたものを感じスタート。
登山道に入りいきなりの急登。トレースがなく林道などでA班がラッセルをしてくれる。林道からは登山者があり、トレースがばっちり。練状の頭まで行く予定が、駐車場手前で平らな所がありテントを張る。雪洞などを作り1日目は終わりそれぞれのテントで夕食、就寝

28日、アイゼンを装着してスタート。快晴で御来光もばっちり。今日はトレースが無いので、磁石で確認しながら進む。小朝の頭過ぎからワカンをつけて順番にラッセルする。4時間かかり金糞岳登頂。
滑落訓練は出来ませんでした。ビーコン講習・ゾンデ棒講習は出来良かった。
ビーコン、忘れないで覚えておこう。

【写真】



1.近江高山バス停着



2.平成の名水・堂来清水



3.名水を汲んで雪を溶かす種水にしました。



4.高山キャンプ場で登山準備



5.コースの確認



6.左の林道をいきます。



7.雪はありました。



8.追分の分岐を過ぎ、橋を渡り登山道に入ります。



9.本格的に登ります。



10.数多くのとうせん木に悩まされました。



11.林道に出ました。車を置いて、登ってる人あり



12.小森口からトレースがぼつちりでした。



13.こんな所苦労しました。



14.こんな通過方法もあります。



15.緩やかな登り



16.テント場の雪ならし



17.スコップで平に調整



18.テント設営



19.ペグどうでした？



20.ザックを並べツエルトを掛けて雪をかぶせ雪洞作り



21.思うように雪が固まりません。



22.何となく完成？



23.入口を掘りザックを取り出します。



24.こんな感じでザック・ツエルトを取り出します。



25.ブロック作りの雪の切り出し



26.ブロックを積み上げます。今回をトイレになりました。



27.雪洞の完成



28.朝はアイゼンで行きます。



29.準備出来ました。



30.スタート



31.うさぎさん



32.御来光。



33.トレースが無いので尾根までそれぞれ好きな所を歩く。



34.ラッセル開始



35.小朝の頭



36.ワカン装着



37.ワカンを付けてのラッセルもしんどかった。



38.頂上まで35分となりましたが、1時間かかりました。



39.登りはきつい！！



40.やっと山頂。天気よく汗をかき水をよく飲みました。



41.記念写真



42.来た道を下山



43.登山口



44.ビーコン講習



45.ゾンデ棒で搜索講習



46.後藤さんが埋まっています。



47.横一列になったの搜索開始



48.テント撤収



49.下山



50. 雪も解けてしまってます。



51. 昨日の橋はこんな感じでした。



52. バス到着 5:15のバスで長浜駅まで